

第5次レッドデータブック：  
絶滅のおそれのある日本の野生生物  
The 5th Red Databook, Threatened wildlife of Japan

# アホウドリ

*Phoebastria albatrus* (Pallas, 1769)

富田直樹（公益財団法人山階鳥類研究所）

絶滅のおそれのある野生生物の選定・評価検討会 鳥類分科会



令和8（2026）年3月



特に文献内で別途指定がない限り、この文献はクリエイティブ・コモンズ 表示 4.0 国際ライセンスの下に提供されています。

<https://creativecommons.org/licenses/by/4.0/deed.ja>

種毎の解説を引用する場合には以下のように記述してください。

引用表示：富田直樹，2026. アホウドリ. 環境省（編）第5次レッドデータブック：絶滅のおそれのある日本の野生生物， pp. 512-517.

Citation: Tomita, N., 2026. *Phoebastria albatrus* (Pallas, 1769). In: Ministry of the Environment, Japan (ed.), *The 5th Red Databook, Threatened wildlife of Japan*, pp. 512-517.

# アホウドリ

*Phoebastria albatrus* (Pallas, 1769)

カテゴリー		判定結果		絶滅危惧Ⅱ類 (VU)		D2			
基準 A:	—	基準 B:	—	基準 C:	—	基準 D:	VU	基準 E:	—
D2. 生息地面積あるいは分布地点が極めて限定されている。									
【判断理由】									
国内で繁殖している島は3島のみであり、面積も極めて限定されている。									
現在の主要な生息地である鳥島は活火山であり、噴火した場合に繁殖地が壊滅する可能性がある。									
評価分科会： 鳥類分科会									

## 概要

かつては北太平洋西部の島嶼で数百万羽が繁殖していたと推定されるが、1900年前後に起きた乱獲と営巣地破壊によって一時は絶滅と報じられた。その後の保護活動により、現在は伊豆鳥島、尖閣諸島、小笠原諸島鴛島、ミッドウェイ環礁を繁殖地として9,500羽以上が生息する。近年、鳥島の繁殖集団と尖閣諸島の繁殖集団が別種であることが明らかとなり、それぞれの独自性を念頭に置いた保全策の実施が望まれる。

## 基礎情報

### 【形態】

全長 84-94 cm、翼開長 210-230 cm、体重 4-5 kg。体色は綿羽に覆われた頃だけでなく、正羽へ生え変わり巣立った後もしばらく、ピンク色の嘴と青灰色の脚を除いて全身黒褐色である。その後、2-4 歳頃から胸・腹部に、6-7 歳から背面に白い羽が現れ、10 歳になるとほぼ全身が白くなり、後頭部から頸部背側には黄色の羽が現れる。雌雄同色。

### 【生活史】

成鳥は 10 月中旬から繁殖地を訪れ始め、11 月に卵を 1 つだけ産む。抱卵期間は約 65 日間で、雛は 12 月末-1 月初旬に孵化する。両親は繁殖地を渡去する 5 月初旬まで雛に餌を与え続け、雛はその 2-3 週間後に海へと飛び立つ。繁殖地を離れた雛は海上でしばらく生活し、3 歳頃になると繁殖地を訪れるようになり、5-7 歳から繁殖を始める。その後は、ほぼ毎年一度、繁殖を行う。

### 【生息環境】

1 年を通じて海上で生活し、繁殖活動のみ陸上で行う。海上では大陸棚の斜面域（水深 200-1,000 m の海域）が比較的多く利用される。繁殖地は大陸から遠く離れた島の裸地あるいは丈の低い草の生えた場所が選ばれる。

生息環境区分：	【陸域_低標高地】裸地，草地
	【陸域_平地部】裸地，草地
	【海域（沿岸）_表層】海面
	【海域（外洋）_表層】海面
国土地域区分：	(6) 海洋域，(7) 島嶼地域

### 【分布域】

かつては伊豆諸島、小笠原諸島、大東諸島、尖閣諸島、台湾近くの澎佳嶼、綿花嶼、澎湖諸島などで繁殖していた。しかし、羽毛採取のための捕殺と、リン資源の採掘による営巣場所の破壊によって、1900 年前後に繁殖地は次々と失われた。そして、一時は絶滅とまで報じられたが、1951 年に伊豆鳥島の燕崎で、1971 年に尖閣諸島の南小島で少数の生息が再確認された。

## 現在の生息状況

### 【分布域の現況】

現在の繁殖地は伊豆鳥島、尖閣諸島、小笠原諸島聳島、米国ミッドウェイ環礁のみである。海上における主な分布域は北緯 30-60 度に位置する北太平洋、オホーツク海、ベーリング海で、本州・北海道の東岸、アリューシャン列島付近、北アメリカの西岸に観察例が多い。

### 【生息地の現況】

伊豆鳥島燕崎の従来繁殖地は、急斜面にあることから、土砂の流入出によって卵や雛の

被害が起こるため、土留め作業等による保全作業や、デコイと音声装置による地盤の安定した初寝崎への繁殖地誘致活動が行われてきた。また、伊豆鳥島は活火山を有するため、伊豆鳥島で生まれた雛を小笠原諸島聳島で人工飼育することによって、過去に失われた安全な繁殖地を復元させる取り組みが行われている。

#### 【個体数の現況】

伊豆鳥島では繁殖個体数が増加しており、2024/25年現在、ヒナ数1,337羽、総個体数約9,500羽である。一方、尖閣諸島は、2020/21年の衛星画像を用いた調査で、109～162つがい程度が繁殖していると推定され、過去の調査結果と比較して個体数が増加している可能性があるとされているが、上陸調査は行われていないため現況は不明である。聳島では2024/25年に3羽の雛が誕生した。また、ミッドウェイ環礁の繁殖つがい数は現在1組だけである。

### 存続を脅かす要因

伊豆鳥島は従来繁殖地への土砂の流入出と、噴火によって島の広範囲が破壊される危険性を抱えている。ベーリング海の米国領海内では、漁業活動による混獲死亡が1995-2010年に7羽確認されているが、日本国内の状況は不明。また、海上では浮遊プラスチックの混食や有害化学物質の体内蓄積が危惧されているが、生存率や繁殖成績への影響は不明。

要因の区分：	(過去)	捕獲・狩猟/園芸採取, 自然災害
	(現在)	自然災害

### 特記事項

鳥島由来の集団と尖閣諸島由来の集団は、遺伝的・生態的・形態的に異なることから、アホウドリは2種の隠蔽種からなることが明らかとなった。鳥島の集団は「アホウドリ」、尖閣諸島の集団は「センカクアホウドリ」と呼ぶことが提案され、それぞれの独自性を保つことを念頭に置いた保全策の実施が必要となっている。これらの一連の研究成果を受けて2024年9月に日本鳥学会から発行された日本鳥類目録改訂第8版では、1種として記載されたものの、「尖閣諸島で主に繁殖する種は *Phoebastria albatrus* センカクアホウドリだが、鳥島で主に繁殖する種 *Phoebastria* sp. アホウドリは学名が未確定である」と注記された。

環境省第5次レッドリストでは、評価単位を日本鳥類目録改訂第8版の整理に従った。

### 旧レッドリストカテゴリーと掲載名

第4次 2020:	アホウドリ	<i>Phoebastria albatrus</i>	VU
第4次 2019:	アホウドリ	<i>Phoebastria albatrus</i>	VU
第4次 2018:	アホウドリ	<i>Phoebastria albatrus</i>	VU

第4次 2017:	アホウドリ	<i>Phoebastria albatrus</i>	VU
第4次 2015:	アホウドリ	<i>Diomedea albatrus</i>	VU
第4次:	アホウドリ	<i>Diomedea albatrus</i>	VU
第3次:	アホウドリ	<i>Diomedea albatrus</i>	VU
第2次:	アホウドリ	<i>Diomedea albatrus</i>	VU
第1次:	アホウドリ	<i>Diomedea albatrus</i>	E

## 都道府県レッドリスト・レッドデータブック掲載状況（令和6年度末時点）

【岩手県】絶滅危惧Ⅰ類，【宮城県】準絶滅危惧(NT)，【山形県】評価対象外，【福島県】情報不足(DD)，【東京都（伊豆諸島）】絶滅危惧Ⅱ類(VU)，【東京都（小笠原諸島）】絶滅危惧ⅠA類(CR)，【沖縄県】絶滅危惧Ⅱ類(VU)

## 保護に係る法令指定状況（令和7年度末時点）

国内希少野生動植物種，保護増殖事業，国指定特別天然記念物，鳥獣保護管理法

## 参考文献

- Brothers et al., 2022. ALBATROSS POPULATION MONITORING USING SATELLITE IMAGERY, A CASE STUDY: SHORT-TAILED ALBATROSS PHOEBASTRIA ALBATRUS AT THE SENKAKU ISLANDS. *Marine Ornithology*, 50: 7–12.
- 出口智広，2009. 絶海の孤島への再導入 アホウドリ：日本の希少鳥類を守る. 山岸哲（編），pp. 23-47.
- Deguchi et al., 2017. Translocation and hand-rearing result in short-tailed albatrosses returning to breed in the Ogasawara Islands 80 years after extirpation. *Animal Conservation*, 20: 341-349.
- Eda et al., 2020. Cryptic species in a vulnerable seabird: short-tailed albatross consists of two species. *Endangered Species Research*, 43: 375-386.
- Finkelstein, M. E., D. Wolf, M. Goldman, D. F. Doak, P. R. Sievert, G. Balogh and H. Hasegawa, 2010. The anatomy of a (potential) disaster: volcanos, behavior and population viability of the Short-tailed Albatross. *Biological Conservation*, 143: 321-331.
- 長谷川博，2007. 大型海鳥アホウドリの保護. 山岸哲（監），山階鳥類研究所（編），保全鳥類学，pp. 89-104. 京都大学出版会，京都.
- 環境省，2021. 令和2年度衛星画像を用いた鳥類の生息状況調査手法検討業務（最終報告）.
- 日本鳥学会，2024. 日本鳥類目録改訂第8版. 日本鳥学会，東京.
- Nunn, G. B., J. Cooper, P. Jouventin, C. J. R. Robertson and G. G. Robertson, 1996. Evolutionary relationships among extant albatrosses (Procellariiformes: Diomedidae) established from complete cytochrome-b gene sequences. *Auk*, 113: 784-801.

- 佐藤文男・今野怜・今野美和・富田直樹, 2022. 鳥島初寝崎のアホウドリ新営巣地の安定と個体群増加. 山階鳥類学雑誌, 54: 231-251.
- Suryan et al., 2006. Foraging destinations and marine habitat use of short-tailed albatrosses: A multi-scale approach using first-passage time analysis. Deep-Sea Research II, 53: 370-386.
- Tomita et al., 2024. Incomplete isolation in the nonbreeding areas of two genetically separated but sympatric short-tailed albatross populations. Endangered Species Research, 53: 213-225.
- U.S. Fish and Wildlife Service, 2008. Short-tailed albatross recovery plan, U. S. Fish and Wildlife Service, Anchorage. 72pp.
- Yamasaki et al., 2022. Neotype designation of the Short-tailed Albatross *Phoebastria albatrus* (Pallas, 1769) (Aves: Procellariiformes: Diomedidae). Zootaxa, 5124: 081-087.

## アセスメントサマリー (Assessment summary)

*Phoebastria albatrus* has been assessed for threatened wildlife of Japan Red List 5th edition. *Phoebastria albatrus* is listed as VU under criteria D2.

D2. Population with a very restricted area of occupancy (typically less than 20 km<sup>2</sup>) or number of locations (typically five or fewer) such that it is prone to the effects of human activities or stochastic events within a very short time period in an uncertain future, and is thus capable of becoming Critically Endangered or even Extinct in a very short time period.

Habitat types:	<b>【Terrestrial/Freshwater area_Low-altitude area】</b> Bare area, Grassland <b>【Terrestrial/Freshwater area_Plain】</b> Bare area, Grassland <b>【Marine area (Coastal area)_Surface water】</b> Sea surface <b>【Marine area (Open sea)_Surface water】</b> Sea surface
Threat types:	Natural disasters
Law designation status for conservation	Nationally rare species of wild fauna and flora. Conservation and reproduction programs. Nationally Designated Special Natural Monument. Wildlife Protection, Control, and Hunting Management Act.



執筆者: 富田直樹 (公益財団法人山階鳥類研究所)  
Author: Naoki Tomita

公表年月: 2026年3月